

～6月は土砂災害防止月間です～

全国各地で集中豪雨が多発！

がけ崩れや土石流にご注意！

土砂災害の多くは、何日も続く長雨や、突然の集中豪雨などによって発生しており、全国各地で被害が報告されています。土砂災害による被害を最小限に抑えるためには、3つのポイントがあります。

① 普段から自宅周辺の土砂災害の危険性を確認しておきましょう

がけや溪流の近くなど、「土砂災害危険箇所」にお住いの場合は、特に注意が必要です。土砂災害危険箇所は、令和3年7月発行の「防災ガイドブック」または貝塚市ホームページでご確認いただけます。



「うちの裏山は崩れたことがない」が危ない！

- 土砂災害による人的被害の約9割は、過去100年程度災害のない箇所が発生しています。普段から家族や地域ぐるみで、がけ崩れの恐れがある場所や、避難場所について話し合うとともに、実際に自分の目で確認しておきましょう。

貝塚市ホームページ <http://www.city.kaizuka.lg.jp/>

② 何日も続く長雨や急な大雨が降りだしたら「土砂災害警戒情報」に注意してください

土砂災害警戒情報とは、降雨による土砂災害の危険が高まったときに、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。気象庁の解析雨量等をリアルタイムで監視し、避難に必要な時間を考慮して、2～3時間後に土砂災害発生の恐れが高まると予想される場合に、土砂災害警戒情報が発表されます。

情報を得るには・・・

《防災情報メール》

携帯電話などのメールアドレスを「おおさか防災ネット」にご登録いただくことにより、土砂災害警戒情報をはじめとした各種気象情報や地震・津波情報、災害時の高齢者等避難・避難指示など、希望する情報の種類や地域を選択して、メールで情報を受け取ることができます。ぜひ、ご登録ください。

登録方法 「touroku@osaka-bousai.net」または、右のQRコードを読み取り、空メールを送信してください。



※メール配信の登録料は無料ですが、メール受信の通信料は利用者負担になります。

※テレビのテロップ放送や、地デジ対応テレビのdボタンを押すことによっても、土砂災害警戒情報を含む各種気象情報を取得していただけます。

《裏面もご覧ください》

③市が発信する避難情報に注意してください

- ★土砂災害の危険が高まった場合には、市から土砂災害危険箇所が含まれる山手地域に避難指示等を発令します。
- ★避難指示等発令の対象地域は、原則として町単位で発表しますが、土砂災害に警戒していただくため、避難を呼びかける対象は、がけの近くや土石流危険渓流の近くなど、土砂災害危険箇所にお住いのかたになります。
- ★避難情報については、防災行政無線放送や市から発信する緊急速報メール（エリアメール）、テレビのテロップ放送、広報車巡回などによりお知らせします。
- ★避難所へ移動する際には、一時避難中の食料・飲料水等をご持参いただきますようお願いいたします。
- ★時間帯や降雨の状況により、避難所へ移動することが困難で、自宅に留まらざるを得ないような場合には、がけから離れた部屋への移動や、2階以上の部屋へ移動（垂直避難）するなど、身の安全の確保に努めてください。
- ★降雨が収まった後も、土壌雨量指数（降った雨が土壌にどれだけ貯まっているかを指数化したもの）が下落傾向を示さない場合には、土砂災害への警戒を続ける必要があるため、避難指示等が継続される場合があります。

土砂災害発生の前兆

こんな現象には、要注意！

がけ崩れ



- 湧水の濁り、停止、噴出
- がけに亀裂が発生
- 地鳴り
- がけから小石が落下

地すべり



- 井戸水の濁り
- 地面に亀裂や段差が発生
- 樹木が傾く
- 池や沼の水かさが急変
- 地鳴り、山鳴り
- 地面の振動

土石流



- 川の水の異常な濁り
- 川の水位の激減
- 流木の発生
- 渓流内の転石の音
- 地鳴り
- 土臭いにおい

お問合せ先：貝塚市危機管理課 電話433-7392（直通）